



3学期が始まりました

保護者の皆様、地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

10日（火）には、久しぶりに元気な子供たちに会うことができ、うれしく思いました。始業式では、子供たちに、①自分で決めた目標に向かって努力してほしいこと、②これから雪の日が多いと思いますが、安全に過ごしてほしいことの二つを話しました。

3学期は、進級や卒業に向けて、学年の総まとめをする大事な時期です。教職員一同、子供たちの健やかな成長を願って努めていきますので、学校運営に対して、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



3学期の学校運営とコロナ等対策について

3学期の学校運営を考える上で、考慮しなければいけないのが、やはりコロナウイルスの感染状況です。現在、コロナウイルス感染拡大とともに、インフルエンザも流行期に入っています。富山県内においても、発熱外来や入院病床が非常にひっ迫し通常医療にも影響が出ているそうです。ご承知のことと思いますが、12月末には、富山県と医療団体が連盟で感染予防対策の徹底に努めるよう、県民に対して緊急メッセージが発出されたところです。



学校としましては、もちろん感染対策に努めますが、子供たちの心の健康面を考え、学校を通常どおり運営していくことも大事にしていきたいと考えます。コロナ対策（インフルエンザ対策を含む）については、以下のように考えています。（感染状況によって変更することがあります。）

- これまでどおりの感染症対策を行う。特に、マスク着用と換気には留意する。
- 昨日、全校が体育館に集まり始業式を行ったように、会場が多少密になろうが、大声を出したり身体接触したりしない活動、マスク着用での活動は、通常どおりに近い形式で実施する。
- 逆に、マスクを外す体育や給食の時間、大きい声を出す合唱や一斉音読の時間等は十分注意する。

○スキー学習は、これまでどおりのやり方で実施

他校のスキー学習と一緒にする日はありますが、昼食・休憩場所のガレージは福野

小学校単独で使用させてもらうようお願いしてあります。昨年どおり、I O X・アローザスキー場からは、マスクかネックウォーマーを着けてなければゴンドラに乗せてもらえないように言われています。準備を忘れないようにお願いします。

心配なのは、雪があるか？と、当日の天気だけです。

○卒業式について

令和4年度の卒業式が3月17日（金）と決まりました。本来なら大勢で卒業を祝いたいところではありますが、無理をせず、『昨年よりも一步前進』を目指して、今年の卒業式については、今のところ、次のように考えています。

○卒業式への参加児童は、3年生以上。2年生以下は、教室においてオンラインで参観します。特に、5年生には、式に臨む6年生の姿を目に焼き付け、最高学年に向けての意欲を高めてほしいと思います。



○マスク着用で式を行います。が、6年生は入退場や卒業証書をもらう時は、マスクを外します。別れの言葉は、ひな壇で行い、マスクを外して歌も歌います。

○保護者の参観者数は制限を設けませんが、体育館フロアでの参観は各家庭1名、他の方はギャラリーでお願いします。

○来賓は、学習発表会と同じように、市長・PTA会長・地域づくり協議会長・教育振興会長・市議会議員・学校評議員・中学校長を招待します。

《安全対策について》

最後に、安全対策についても触れておきます。雪が降り出したことにより、2学期末に子供の怪我が多く発生しました。雪合戦をしていて顔に雪玉が当たる、廊下を走っていて転倒したりぶつかったりするなど、保健室に来る子供がとても多かったです。2学期末から、児童会や高学年の子供が中心になって安全対策に取り組み始めています。私たち教職員も1月6日の職員会議で指導事項を再度共通理解したところです。



雪合戦は楽しいけれど、ついついエスカレートしてケンカをしてしまう。早く体育館に行きたい、悪天候のため外で遊べないなどの理由で校舎内を走ってしまう。特に、冬場は湿気で廊下が滑りやすくなっている場合があります。私も小さい頃に経験がありますので子供の気持ちも分かりますが、楽しい雪合戦にも屋内での遊び方にも、やはり最低限のルールやマナーがあります。大人の責任として教えていかなければいけないことだと思います。学校でも指導しますが、家庭や地域においても、危険な様子が見られましたら、子供たちに指導していただくようお願いいたします。

tetoru(テトル)の登録はお済みでしょうか

2学期末に、従来の「緊急安全メール」に代わるテトルの登録をお願いしました。うまく登録できなかった方は担任を通してお知らせください。

(校長 曲師政隆)